



RI 第2640地区

有田2000 ロータリークラブ



No. 935
Club Bulletin

会長 川島信治
幹事 浦崎寿光
クラブ会報委員長 樋口 明

経済と地域社会の発展 月間

四つのテスト 言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

例会日/毎週水曜日 19:00
 事務局・例会場/〒643-0025
 有田郡有田川町土生409
 吉備インターゴルフセンター
 TEL0737-52-8960
 FAX0737-22-6800
 E-mail: info@arida2000rotary.club
 URL: http://arida2000rotary.club/

本日のプログラム

令和2年10月28日 第936回
 ソング 「我等の生業」
 会長の時間 幹事報告 委員会報告
 ニコニコ箱報告 出席報告
 クラブ協議会 丸山信仁様

次回のプログラム

11月 4日 細則による休会
 11月11日 ガバナー公式訪問
 11月18日 たちばな支援学校
 校長 東 晋平様

前回の報告（第935例会）

開催日 令和2年10月21日(水)

開会点鐘 川島会長

ソング 「手に手つないで」

会長の時間

会員卓話 芝毅君

●川島会長の時間●



皆様こんばんは。

先日予定されていた白木海岸の清掃は天候不良のため残念ながら中止になりました。
 この白木海岸の清掃は有田2000ロータリークラブの社会奉仕の一環として長年行われてきました。その年によってゴミの量は多かたり少なかった

りしますが、海岸自体が広すぎもせず狭すぎもせず会員が一定程度清掃する事より奇麗になった実感を得られ、達成感を感じる事の出来るありがたい事業だと思います。

次年度以降も継続事業として取り組んでいって頂きたいと思います。

今日は、最近マスコミ等で報道されている「ハンコ社会からの脱却に」について少しお話ししようと思います。

ハンコが行政の手続きや文書から消えようとしています。菅首相や河野行革大臣の意向を受けて、官僚たちは「鶴のひと声があればやるしかない」と考えているのではないのでしょうか。

官僚は権益を守るためや前例踏襲主義もあって、複雑な手続きや押印を長年続けてきたのですが、改革に熱心な菅首相になってから変わるかもしれません。

加藤官房長官は会見で「国民のために働く内閣を掲げる中で具体的な実践をしている。国民の皆さんの利便性にもつながる」とアピールしました。役所に出す書類にいちいち押さなくてすむようになれば手間は減りそうです。

コロナ禍の在宅ワークでもハンコを押すために出社するという声もよく聞きましたが、企業の生産性向上のためにも脱ハンコ社会が来そうです。

私の会社も一種の許認可事業で、いつも役所に出す書類にはどっさりハンコを押す所がありますが、私のような旧式の人間は書類の仕上げ

にハンコを押すと書類が仕上がった感覚もあります。

ロータリークラブの書類にはハンコはあまりないですね。発祥がアメリカだからかもしれません。

皆さんも仕事でハンコを押す事が多いと思いますがどう思われますか。

一方、脱ハンコ社会の到来で印鑑業界にはあきらめと焦りが漂っているようです。近年のペーパー化や後継者不足の影響でもともと業者は減っていたようです。業者数もこの40年で5分の一に減っているようで、今回の事も大きな逆風になっているようです。

ハンコ屋さんにとっては大変な時代になりそうです。

一部10月5日の朝日新聞より抜粋しました。

今日の卓話は芝さんです。よろしくお願ひします。

●幹事報告●

大浦輝彦君（代行）

・RI日本事務局より

1、End Polio Now
リソースのご案内

・第2640地区より

1、【ポリオ根絶及び新型コロナウイルス感染収束祈願法

会】のお知らせ及び、地区が制作しているFacebookのポリオ特設アカウントへのアクセス、また拡散のお願い、募金のお願い（クラブより一人1,000円寄付致しました）

2、2020-2021年度のための地区への出向のお願い

3、『2019-2020年度 地区資金・一般会計収支報告書』（回覧）

・例会変更はホワイトボードに掲示



●委員会報告●

2019-20年度 100% 年間出席優秀賞

川島信治君 樋口明君 前任君 南良暢君

大浦輝彦君 吉水志朗君 永石睦巳君

梅本茂喜君 中屋喜臣君



●週報委員会●

ロータリーの友を読む

樋口明君

横組み

P5 ④日本のロータリー100周年

P6 ロータリーとは

P7 コロナ禍での自然災害 各地からの思いをつなぐ

P13 米山月間

P23 ポール・ハリスとロータリー

P36 地区クラブ数

縦組み

P13 いびきに注意

P20 ロータリーアットワーク コロナ禍中、子供たちへの支援を続ける



●出席報告●

梅本茂喜君



	会員数	出席者数	出席率
本日の出席	18名	14名	77.77%
7月～平均	18名	16名	88.88%

●ニコニコ箱●

川島信治君：芝さん 本日の卓話宜しくお願ひ致します。

前任君：芝さん 本日の卓話楽しみです。

下林善信君：芝君 本日の卓話宜しく。

大浦輝彦君：みなさんこんばんは！芝さん、本日の卓話大変楽しみにしています。宜しくお願ひします。

中屋喜臣君：皆様お疲れ様です。芝さん本日の卓話宜しくお願ひ致します。

永石睦巳君：芝さん宜しくお願ひします。

森誠君：本日もよろしくお願ひします。

芝毅君：今日は宜しくお願ひします。





●会員卓話●

芝毅君
心得



今年度は、新型コロナウイルスの影響により、自粛生活が続きました。人と人との繋がりが持てなくなると、精神的に辛い気持ちになる事もあります。そんな時に、私が学んだ心得について紹介します。

ゆっくり呼吸します。鼻からゆっくりと吸い、ゆっくり吐きます。

ゆっくり呼吸すると、体をリラックスさせるように脳に信号が送られます。そのため、ゆっくり呼吸することは、ストレスを軽減する為の最善の方法の一つです。

自分がどう感じているのか、そして何を考えているのかに意識を向けます。考えていることに対して判断は下しません。それらの考えや気持ちに答え信頼のおける人と話しをする事は役に立ちます。親しい人と定期的に連絡を取ります。その人たちに、自分がどう考えているのかを話します。

毎日同じような時間に起床し、就寝する。

身の回りを清潔に保つ。

決まった時間に健康的な食事をする。

定期的に運動をする。ウォーキングやストレッチなど、3～4分だけ軽く体を動かすのは良いことです。

仕事の時間と休息の時間を配分する。

楽しい事をするための時間を作る

画面上で作業している時は、定期的に休憩を取る。



してはいけないこと

恐怖、不安、退屈、社会からの孤立に対処する方法としてアルコールや薬物を使用しない。

不安を伝え辛い日は、自分に期待しすぎない。生産性は日によって異なることを受け入れます。

不安な気持ちや動揺を引き起こすようなニュースを見たり、読んだり、聞いたりする量を減らすことを心がける。一日のうち特定の時間に信頼できる情報源から最新情報を得るようにします。

他人の人を助けることは、自分のためにもなることがある。出きる時は、あなたのコミュニティで助けが必要かもしれない人たちに手を差し伸べます。応じたりせず、気付き、そしてそのまま放っておきます。

●閉会点鐘●

川島会長